

要綱改正における主な変更点

資料 1

番号	項目	委員ご指摘内容	変更前	変更後																		
1	要綱 第8条	—	(協働事業の提案) 第8条 提案制度に提案しようとする団体等(以下「提案団体」という。)は、次に掲げる書類を市長に提出しなければならない。 (1) 阪南市民協働・共創事業提案申込書(新規提案用)(様式第1号) (2) 阪南市民協働・共創事業提案申込書(再提案用)(様式第2号) (3) 阪南市民協働・共創事業企画書(様式第3号) (4) 団体概要書(様式第4号) (5) 定款、規約又は会則その他これらに類するもの (6) 役員名簿	(協働事業の提案) 第8条 提案制度に提案しようとする団体等(以下「提案団体」という。)は、次に掲げる書類を市長に提出しなければならない。 (1) 阪南市民協働・共創事業提案申込書(新規提案・新展開提案)(様式第1号) (2) 阪南市民協働・共創事業企画書(新規提案・新展開提案)(様式第2号) (3) 団体概要書(様式第3号) (4) 定款、規約又は会則その他これらに類するもの (5) 役員名簿																		
2	要綱 別表	「賃金」と「報償費」の費目の違いがわかりにくい。	<table><tr><th>経費項目</th><th>対象経費</th><th>対象外経費</th></tr><tr><td>報償費</td><td>対象事業に従事した雇用関係のない臨時スタッフへの謝金(有償ボランティア)</td><td>対象事業以外の臨時スタッフへの謝金</td></tr><tr><td>賃金</td><td>対象事業に従事した、臨時雇用スタッフへの賃金</td><td>恒常的に雇用している、対象事業に従事しない臨時雇用スタッフへの賃金</td></tr></table>	経費項目	対象経費	対象外経費	報償費	対象事業に従事した雇用関係のない臨時スタッフへの謝金(有償ボランティア)	対象事業以外の臨時スタッフへの謝金	賃金	対象事業に従事した、臨時雇用スタッフへの賃金	恒常的に雇用している、対象事業に従事しない臨時雇用スタッフへの賃金	<table><tr><th>経費項目</th><th>対象経費</th><th>対象外経費</th></tr><tr><td>報酬</td><td>対象事業に従事したスタッフへの報酬</td><td>対象事業に従事しないスタッフへの報酬</td></tr><tr><td>報償費</td><td>対象事業にかかる外部講師等への謝金</td><td>対象事業にかかわらない外部講師等への謝金</td></tr></table>	経費項目	対象経費	対象外経費	報酬	対象事業に従事したスタッフへの報酬	対象事業に従事しないスタッフへの報酬	報償費	対象事業にかかる外部講師等への謝金	対象事業にかかわらない外部講師等への謝金
経費項目	対象経費	対象外経費																				
報償費	対象事業に従事した雇用関係のない臨時スタッフへの謝金(有償ボランティア)	対象事業以外の臨時スタッフへの謝金																				
賃金	対象事業に従事した、臨時雇用スタッフへの賃金	恒常的に雇用している、対象事業に従事しない臨時雇用スタッフへの賃金																				
経費項目	対象経費	対象外経費																				
報酬	対象事業に従事したスタッフへの報酬	対象事業に従事しないスタッフへの報酬																				
報償費	対象事業にかかる外部講師等への謝金	対象事業にかかわらない外部講師等への謝金																				
3	要綱 別表	「保険料」について、ボランティアに限定されたように見える記載は見直すべきではないか。	<table><tr><th>経費項目</th><th>対象経費</th><th>対象外経費</th></tr><tr><td>保険料</td><td>対象事業のボランティア保険料等</td><td>対象事業以外の個人のボランティア保険料等</td></tr></table>	経費項目	対象経費	対象外経費	保険料	対象事業のボランティア保険料等	対象事業以外の個人のボランティア保険料等	<table><tr><th>経費項目</th><th>対象経費</th><th>対象外経費</th></tr><tr><td>保険料</td><td>対象事業の参加者・ボランティア等の保険料</td><td>対象事業にかかわらない保険料</td></tr></table>	経費項目	対象経費	対象外経費	保険料	対象事業の参加者・ボランティア等の保険料	対象事業にかかわらない保険料						
経費項目	対象経費	対象外経費																				
保険料	対象事業のボランティア保険料等	対象事業以外の個人のボランティア保険料等																				
経費項目	対象経費	対象外経費																				
保険料	対象事業の参加者・ボランティア等の保険料	対象事業にかかわらない保険料																				

番号	項目	委員ご指摘内容	変更前	変更後																													
4	様式第1号 申込書	「再提案」というとよくない印象を受ける。これまでの事業を見直して提案するニュアンスの表現を求める。	阪南市市民協働・共創事業提案申込書（再提案用）	阪南市市民協働・共創事業提案申込書（新規提案・新展開 ^(※) 提案） (※ 継続した提案について、これまで実施した事業を見直し、継続実施することで新たな展開を生み出すとして、「新展開提案」と定義しています。)																													
5	様式第1号 申込書	新規提案用と新展開提案用で、申込書の体裁をなるべく同一にしたほうが見やすいのではないか。（「これまで実施した事業について」の記入欄を後ろにする。）	<table><tr><td>事業の名称</td><td></td></tr><tr><td>提案の区分 (いずれかに○)</td><td>・市民自由提案部門〔委託費／補助金〕 ・市設定テーマ部門〔テーマ名：〕</td></tr><tr><td colspan="2">■ 過去に採択された阪南市市民協働・共創事業について</td></tr><tr><td>事業名</td><td></td></tr><tr><td>事業期間</td><td>平成 年 月 日 ～</td></tr><tr><td>担当課</td><td></td></tr></table>	事業の名称		提案の区分 (いずれかに○)	・市民自由提案部門〔委託費／補助金〕 ・市設定テーマ部門〔テーマ名：〕	■ 過去に採択された阪南市市民協働・共創事業について		事業名		事業期間	平成 年 月 日 ～	担当課		<table><tr><td>事業の名称</td><td></td></tr><tr><td>提案の区分 (いずれかに○)</td><td>・市民自由提案部門〔委託費／補助金〕 ・市設定テーマ部門〔テーマ名：〕</td></tr><tr><td colspan="2">■ 団体について（詳細は、団体概要書（様式第3号）をご記入ください。）</td></tr><tr><td>団体の名称</td><td></td></tr><tr><td>団体の所在地</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">代表者</td></tr><tr><td colspan="2">役職名・名前</td></tr></table>	事業の名称		提案の区分 (いずれかに○)	・市民自由提案部門〔委託費／補助金〕 ・市設定テーマ部門〔テーマ名：〕	■ 団体について（詳細は、団体概要書（様式第3号）をご記入ください。）		団体の名称		団体の所在地		代表者		役職名・名前				
事業の名称																																	
提案の区分 (いずれかに○)	・市民自由提案部門〔委託費／補助金〕 ・市設定テーマ部門〔テーマ名：〕																																
■ 過去に採択された阪南市市民協働・共創事業について																																	
事業名																																	
事業期間	平成 年 月 日 ～																																
担当課																																	
事業の名称																																	
提案の区分 (いずれかに○)	・市民自由提案部門〔委託費／補助金〕 ・市設定テーマ部門〔テーマ名：〕																																
■ 団体について（詳細は、団体概要書（様式第3号）をご記入ください。）																																	
団体の名称																																	
団体の所在地																																	
代表者																																	
役職名・名前																																	
6	様式第1号 申込書	「事業の詳細」について、企画書にも同様の記入を求めている。重複する内容であれば、記入の負担は少ないほうがいいのではないか。	<table><tr><td colspan="2">■ 過去に採択された阪南市市民協働・共創事業について</td></tr><tr><td>事業名</td><td></td></tr><tr><td>事業期間</td><td>平成 年 月 日 ～</td></tr><tr><td>担当課</td><td></td></tr><tr><td>事業の概要</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">事業の詳細</td><td>現状と課題</td></tr><tr><td>事業の目的</td></tr><tr><td>最終年度の目標（課題に対して何をどのように解決するのか数値目標等）</td></tr><tr><td>これまでの事業評価を踏まえた、改善点及び課題の解決方法</td></tr></table>	■ 過去に採択された阪南市市民協働・共創事業について		事業名		事業期間	平成 年 月 日 ～	担当課		事業の概要		事業の詳細	現状と課題	事業の目的	最終年度の目標（課題に対して何をどのように解決するのか数値目標等）	これまでの事業評価を踏まえた、改善点及び課題の解決方法	<table><tr><td colspan="2">■ これまで実施した事業について （「新展開提案」を選択された場合のみ記入）</td></tr><tr><td>事業名</td><td></td></tr><tr><td>事業期間</td><td>年 月 日 ～ 年 月 日 ～</td></tr><tr><td>担当課</td><td></td></tr><tr><td>事業の概要</td><td></td></tr><tr><td></td><td>成果（達成できたこと）：</td></tr><tr><td></td><td>課題（達成できなかったこと）：</td></tr></table>	■ これまで実施した事業について （「新展開提案」を選択された場合のみ記入）		事業名		事業期間	年 月 日 ～ 年 月 日 ～	担当課		事業の概要			成果（達成できたこと）：		課題（達成できなかったこと）：
■ 過去に採択された阪南市市民協働・共創事業について																																	
事業名																																	
事業期間	平成 年 月 日 ～																																
担当課																																	
事業の概要																																	
事業の詳細	現状と課題																																
	事業の目的																																
	最終年度の目標（課題に対して何をどのように解決するのか数値目標等）																																
	これまでの事業評価を踏まえた、改善点及び課題の解決方法																																
■ これまで実施した事業について （「新展開提案」を選択された場合のみ記入）																																	
事業名																																	
事業期間	年 月 日 ～ 年 月 日 ～																																
担当課																																	
事業の概要																																	
	成果（達成できたこと）：																																
	課題（達成できなかったこと）：																																
7	様式第1号 申込書	「事業の評価」欄の記入内容が『改善点』『課題の解決方法』とあるが、どちらも類似している。	<table><tr><td>事業の評価</td><td>これまでの事業評価を踏まえた、改善点及び課題の解決方法 改善点： 課題の解決方法：</td></tr></table>	事業の評価	これまでの事業評価を踏まえた、改善点及び課題の解決方法 改善点： 課題の解決方法：	<table><tr><td>事業の評価</td><td>成果（達成できたこと）： 課題（達成できなかったこと）： 課題の解決に向けて（なぜ、継続したいのか）：</td></tr></table>	事業の評価	成果（達成できたこと）： 課題（達成できなかったこと）： 課題の解決に向けて（なぜ、継続したいのか）：																									
事業の評価	これまでの事業評価を踏まえた、改善点及び課題の解決方法 改善点： 課題の解決方法：																																
事業の評価	成果（達成できたこと）： 課題（達成できなかったこと）： 課題の解決に向けて（なぜ、継続したいのか）：																																

番号	項目	委員ご指摘内容	変更前	変更後												
8	様式第2号 事業企画書	申請時に最終年度の目標や数値の記載を求めるのは難しいのではないかと。 目的：最終的なゴール、めざすもの 目標：目的に到達するまでの過程	<table border="1"> <tr> <td>事業の目的</td></tr> <tr> <td>最終年度の目標（課題に対して何をどのように解決するか数値目標等）</td></tr> </table>	事業の目的	最終年度の目標（課題に対して何をどのように解決するか数値目標等）	<table border="1"> <tr> <td>事業の詳細</td><td>現状と課題</td></tr> <tr> <td></td><td>事業の目的（最終的にめざすもの）や目標（事業期間内に達成したいこと）</td></tr> </table>	事業の詳細	現状と課題		事業の目的（最終的にめざすもの）や目標（事業期間内に達成したいこと）						
事業の目的																
最終年度の目標（課題に対して何をどのように解決するか数値目標等）																
事業の詳細	現状と課題															
	事業の目的（最終的にめざすもの）や目標（事業期間内に達成したいこと）															
9	様式第2号 事業企画書	実施期間については、終了時期がわかるようにすること。	<table border="1"> <tr> <td>実施期間</td><td>(※委託費の事業については、最大3年間)</td></tr> </table>	実施期間	(※委託費の事業については、最大3年間)	<table border="1"> <tr> <td>実施期間</td><td>年 月 日 ～ 年 月 日 (※委託費の事業については、最大3年間)</td></tr> </table>	実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日 (※委託費の事業については、最大3年間)								
実施期間	(※委託費の事業については、最大3年間)															
実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日 (※委託費の事業については、最大3年間)															
10	様式第2号 事業企画書	年度に応じた記入ではなく、目標に対する進捗度合いを表す意味で、「●年目」ではなく「ステップ●」と記載してはどうか。	<table border="1"> <tr> <td>実施内容</td><td>【1年目】</td></tr> <tr> <td>※実施期間の年数分を記入してください。</td><td>【2年目】</td></tr> <tr> <td>※できる限り詳細に記入してください。</td><td>【3年目】</td></tr> </table>	実施内容	【1年目】	※実施期間の年数分を記入してください。	【2年目】	※できる限り詳細に記入してください。	【3年目】	<table border="1"> <tr> <td>実施内容</td><td>(1)【ステップ1 (年)】※2</td></tr> <tr> <td>※1 できる限り詳細に記入してください。</td><td>(2)【ステップ2 (年)】※2</td></tr> <tr> <td>※2 空白には、団体として、阪南市市民協働・共創事業提案制度に取り組む年数を記入してください。</td><td>(3)【ステップ3 (年)】※2</td></tr> </table>	実施内容	(1)【ステップ1 (年)】※2	※1 できる限り詳細に記入してください。	(2)【ステップ2 (年)】※2	※2 空白には、団体として、阪南市市民協働・共創事業提案制度に取り組む年数を記入してください。	(3)【ステップ3 (年)】※2
実施内容	【1年目】															
※実施期間の年数分を記入してください。	【2年目】															
※できる限り詳細に記入してください。	【3年目】															
実施内容	(1)【ステップ1 (年)】※2															
※1 できる限り詳細に記入してください。	(2)【ステップ2 (年)】※2															
※2 空白には、団体として、阪南市市民協働・共創事業提案制度に取り組む年数を記入してください。	(3)【ステップ3 (年)】※2															